

令和4年1月20日

皆さんこんにちは。お待たせいたしました。

まず今日の状況でありますけれども、先ほど本部員会議を終了いたしました。病床の使用率であります、29.6%、30%に迫ろうとしております。入院をされておられる方、70代以上の方が45%ということで、感染が高齢者の方にも及んでおります。昨日発表をさせていただいた三重県の新規の感染者286人ではありますが、今日、今集計中ではありますが、350人を超える新規の感染者が想定をされております。

県民の皆さんへのお願いであります。非常に厳しい時期をまた迎えることとなりました。オミクロンが本格的に三重県にも来襲をしております。この戦いは日本が滅びる戦いでもありません。三重県がなくなってしまう戦いでもありません。それよりも、もっと大事な皆さんの命が懸かった戦いです。あるいは皆さんの大事な方の命が懸かった戦いということです。オミクロン株、必ずこの感染を抑えていかないといけない。ぜひ私の話を聞いていただきたいと思っております。そうすれば被害を最小限に抑えるように、県庁の職員と一緒に頑張ってまいります。

感染ピークを下げる必要があります。そうすれば重症者、死亡者の数も減ります。明日からまん延防止等重点措置、これを発動することといたします。飲食店をはじめ関係者の皆さんには不便を強いることとなりますが、これが三重県民の命を守ることにつながりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

あわせて県民の皆さんにお願いをしたいことがあります。飲食店が悪いわけではありません。飲食店の方々にはお願いをして、時短の要請をいたします。今回は認証店ではアルコールの提供も認めるということにいたしました。これについては、なぜなのかと思っておられる方もおられるかもしれません。コロナのまん延を防止するために必要なのは、飛沫の飛散を防ぐこととあります。従いまして、飲食店で食事をしていただく、アルコールをとっていただく、それ以外の時にはマスクの着用をお願いしたいと思います。マスク会食、黙食、これをお願いいたします。

まだはっきりとコロナ感染の原因というのは究明されていませんけれども、家庭での感染が増えています。三重県では学生寮での感染もクラスターも発生いたしました。食堂でマスクをつけずに食事をしていただいたというエビデンスも聞いております。人数あるいは人流も関係をしているとは思いますが、多くの人数が集まってマスクをつけて黙っていたら1時間いても感染は広がらない可能性はあります。飲食店でアルコールを摂取してもマスクをつけた会食をしていただければ感染が広がることを抑えることはできるというふうに思っています。

3週間我慢をしていただくこととなりますが、3週間頑張りましょう。ぜひよろしくご願ひいたします。

(資料を提示)

まん延防止等重点措置ですが、明日から2月13日までのほぼ3週間であります。重点措置区域は既に発表させていただいていますが24の市町であります。

次のページをお願いします。

(資料を提示)

飲食店の時短の要請の内容であります。あんしんみえリアの非認証店につきましては時短要請20時まででお願いをします。酒類の提供は禁止をさせていただきます。認証店がありますが、ここでは換気をしていただき、それからパーティションを設けていただいているところであります。21時まで酒類の提供は可能といたします。ただし、これは県民の皆さんにお願いしたいマスク会食、黙食をしていただきたい、これとあわせてお願いしたいということであります。もしマスク会食、黙食というのは難しければ、残念なことです。場合によると酒類の提供について認証店についてもお控えいただくということになるを得なくなる可能性はあります。

あるいは時短の要請20時まで酒類の提供禁止、非認証店と同じやり方を選んでいただくこともできます。これは認証店の方の選択という形になります。これによって協力金の額は変わってきます。

次のページをお願いします。

(資料を提示)

明日からまん延防止等重点措置が発動されます。感染防止対策が徹底されて強化をされるということであります。あわせてマスク会食と黙食、この徹底もお願いをしたいと思います。これを徹底していただけると第5波のときの経験ですが、約1週間後に発症者のピークは下がってきます。発症者ピークは感染者から遡りますので、このピークがわかるのは2週間ぐらい先ですけれども、発症者のピークが下がって公表のピークがさらにその1週間後ピークを迎えて下がってきます。それから3週間後ですが重症者数のピークを迎えます。ほぼ同じ時期に死亡者のピークも迎えます。重症者、死亡者がゼロだということはオミクロンでもありません。外国で死亡者は出ています。アメリカの集計では感染拡大の時期からほぼ3週間後に死亡者のピークを迎えています。この3週間、何とか頑張りたい。県民の皆さんにご協力をお願いします。マスクを着用してください。飛沫の飛散を防ぐためです。そして換気、寒い中で申し訳ないですが、特に北勢の地域の方々には申し訳ないとは思いますが、命を守るために換気をお願いします。

次をお願いします。

(資料を提示)

時短要請の協力金であります。これは非認証店と認証店。認証店が時短時間が非認証店と同じであれば金額は同じです。閉店時間を1時間延ばされて酒類提供をされますと金額が変わってまいります。

次をお願いします。

(資料を提示)

事業者の皆さんにお願いを申し上げます。テレワーク、これはコロナに対して有効であります。時差出勤もお願いします。飛沫が飛散している場所を避けるということでもあります。それから今回のオミクロンは感染拡大のスピードがかなり速いです。従いまして事業活動が低下をすることが考えられます。事業継続計画をぜひ活用していただき、BCPプランを発動していただくということがあるかもしれません。事業活動を継続していただくようお願いをいたします。

やがて追加接種の職域接種、これもお願いをすることになると思います。今回の措置は第3回のブースター接種、これが接種率が高まるまでの間の措置であります。とにかく急いで第3回の接種をやっていく、これが重要だと思っています。そのために県営の大規模接種会場も設けておりますし、市町の皆さんにも協力をお願いして第3回の接種を急いでいただくということで行っているところであります。

次をお願いします。

(資料を提示)

イベントの開催ですが、これは国の基準に合わせました。人数上限ですけれども、感染防止安全計画を策定する場合があります。参加人数は5千人以上の場合は2万人ということにさせていただいています。使用率の上限が100%、これの少ない方ということでもあります。計画を策定していただけない場合はこちらということになります。これはいずれも国の方針に合わせたものであります。

私からは以上であります。県民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。